

行政サービスを支える仕事

平成8年度 入省(建築)
営繕部 計画課 調査係長
早川 尋美



名古屋三の丸地区の官庁施設
(左から、中部経済産業総合庁舎、名古屋第2地方合同庁舎、名古屋第1地方合同庁舎)

■仕事と子育てとの両立

小学生と中学生の2人の子どもがいます。
仕事と子育てを両立するため、育児休業や勤務時間短縮など職場の制度を利用するとともに、保育園、学童保育所、子育てサポートなど、たくさんの人の手を借りてきました。その中で、地域とのつながりの大切さを実感し、PTAや町内の活動に、できるだけ参加するようにしています。子どもからお年寄りまで、多様な人との交流は、新たな気づきを与えてくれます。

■私の仕事

中部地方整備局の営繕部では、中部地方にある国の行政機関（法務局、税関、職業安定所、地方農政局、海上保安本部など）の庁舎整備を行っています。

国の官庁施設は約4割が築30年以上経過しており、行政サービスの提供が円滑に継続できるように、建て替え、耐震化、老朽化対策を計画的に行う必要があります。計画課では、これらに関する調査と企画立案の仕事をしています。



【調査】

施設の不具合状況を調査します。左の写真では、老朽化で効きの悪くなった空調機を確認しています。



【企画立案】

調査結果に基づき、社会のニーズに対応した施設が提供できるように、建て替えや修繕の計画を立てます。